



やぐち・えつこ 1956年、横手市(旧平鹿町)生まれ。お茶の水女子大大学院修了。同大非常勤講師などを経て、2003年東洋大文学部教授、15年文学部長。専門は社会教育学、生涯学習論。

# 東洋大 矢口悦子 学長

オンライン対談

# 福田眞作 学長 弘前大



ふくだ・しんさく 1956年、大仙市(旧西仙北町)生まれ。弘前大大学院修了。大学院医学研究科教授、医学部付属病院院長などを歴任。専門は消化器内科学。

## なりたい自分 大学で見つける

### 進路の選択

矢口 中学、高校の私は「自分なりたい」というイメージを明確に持っていませんでした。特別好きな教科もなく、その時々で関心を持った教科を夢中で勉強していました。高校2年の時、伊藤先生が「悦子さん、女性の友達というのいいものよ」と声を掛けてくれました。伊藤先生はお茶の水女子大の卒業生で、学生時代に生涯付き合える女性の友達にたくさん出会ったと言っています。伊藤先生に出会ったことで、私もお茶の水女子大に進学しました。中学

の先生の影響で教育に興味を持っていました。卒業後は秋田に戻って中学の先生になろうと考えていましたが、大学で学ぶうちに学校教育の課題が見えてきました。人は学校以上に社会の中で長く学ぶのだと考え、成人教育や社会教育の研究に取り組みました。福田 私は高校で勉強するうちに、自分はこの教科に対して「なぜそうなるのか」と疑問に持つタイプだと分かって、科学者になりたいと思いました。医学と化学に憧れがあり、国立大学に現役で合格することを条件に家族から進学を許してもらいました。ある大学の理学部化学科と、弘前大医学部を受験しました。幸い医学が化学かの選択に悩むことに

なり、医学の方が社会貢献に直結すると思つて弘前大に決めました。私は大腸に良性のポリープがありました。今は完治しましたが、大学4年の時に大量の出血がありました。この時に医学部付属病院の消化器内科を受診して尊敬する先生たちに出会えたことで消化器内科医になることを決めました。弘前大の消化器内科は、大腸の内視鏡を開発した実績があります。弘前で臨床の力をつけてから秋田に帰ろうと思つていましたが、さまざまなものに興味を持ち、ひたすらやっていた結果、教授、病院長として学長に選んでいただきました。なりたい自分を見つければいいのです。高校時代の選択を高めようと思つて切り替えています。

### 両大学の魅力

矢口 東洋大は13学部、15研究科を擁し、幅広い学びを実現できる総合大学です。約3万人の学生が在籍し、33万人を超える卒業生が社会の第一線で活躍しています。また、大学のほか、付属の中学校・高校3校と幼稚園を設置する総合学園として日本の教育けん引しています。現在は教育・研究の質を一層向上させ、時代に合わせた社会課題にアプローチするため、大学の学部・学科の再編やキャンパス間の移転を進め、新たな時代を担う人材を育成する教育環境を拡充しています。福田 弘前大は北海道と東北出身が8割超を占めます。大学の知名度を上げ、全国から集まるようにしたいと考えています。「世界に発信し、地域と共に創造する」をスローガンに、再生可能エネルギー、環境、被ばく医療、食の4テーマを重点分野に位置付けています。地域の特性を着目しながら、世界共通の研究テーマに取り組みています。中でも医学部と農学生命科学部、理工学部は、世界に誇れる研究成果を上げています。高校生に対しては、作家の太宰治が弘前大の前身である官立弘前高等学校の卒業生であることをPRしています。また4年間、6年間、

矢口 高校時代の私のように明確な目標が定まらない人は、本学のように多様な学生が通う大学の中で多くの人と出会うのも良い経験になると思います。さまざまな価値観や考え方に触れることで、自分が本当にやりたいこと、大事に思うことに気がつくことができるでしょう。今は世界中のごくどこにいてもオンラインでつながることができます。だからこそ20代で何を体験し、どう過ごしたいかを考えてみてください。私のように秋田から離れて首都圏で過ごす、逆に秋田の素晴らしさが見えてきます。故郷に帰りたいと思う瞬間もあれば、秋田のことが変わればいいのかという思いも湧いてきます。学生時代にははるばるつた多くの経験をして、将来の選択肢を広げるチャンスがあります。福田 秋田県の大学進学率は40%台。大学を目指す。学生時代にははるばるつた多くの経験をして、将来の選択肢を広げるチャンスがあります。

矢口 私は高校、大学、大学院と奨学金を借りて数年前までかけて全額返済しました。子どもが自ら返済する決意を持って奨学金の利用を希望したら、ご家族の方にはお子さんの可能性を広げるために奨学金の機会を認めてあげてほしいと思います。私たちがそうした期待に応えられるような教育を行っていかねばいけません。福田 私も大学と大学院の計10年間、奨学金を利用しました。奨学金は未来の自分に対する投資と考えてください。

東洋大学(メインキャンパス・東京都文京区)と弘前大学(本部・青森県弘前市)に今年4月、新たな学長が就任した。東洋大は矢口悦子氏(64)、弘前大は福田眞作氏(64)。横手高校の同期生だった2人がオンライン対談を行い、互いの歩みや大学教育の魅力について語り合った。県内の中高生に向けたメッセージも寄せた。

矢口 楽しい高校時代でした。当時は女子が少なく、男子に交じってみんなでワイワイ過ごしていました。福田さんと2年生の時に同じクラス。まとまりもよく、クラスのみならず、授業が終わった後、遠出したり、授業が終わってから制服のまま内緒でボーリングに行ったり。担任の伊藤先生は校内でただ1人の女性の先生でした。福田さんは今と変わらず、スマートフォンが。勉強もできて

福田 2年生はちょうど学校に慣れた頃でした。矢口さんは本が好きで弁が立つ印象。私と同じく田舎の出身で、親近感を持っていました。伊藤先生は包容力があって、クラスの雰囲気は和やかでした。3年生は私が国立理系クラスで矢口さんは文系クラス。一緒に遊ぶことはありませんでした。10年ほど前、矢口さんが弘前を訪れた時に食事をしました。学長就任が決まった後、東京で共通の友人を含めて会い、「お互い頑張ろうね」と話しました。今年は新型コロナウイルスの影響で

矢口 誰もが認める医師で研究者の福田さんと、いたって普通の私。お互い学長ではあるけれど、対的な2人を生み出したのが横手高校ですね。

矢口 楽しい高校時代でした。当時は女子が少なく、男子に交じってみんなでワイワイ過ごしていました。福田さんと2年生の時に同じクラス。まとまりもよく、クラスのみならず、授業が終わった後、遠出したり、授業が終わってから制服のまま内緒でボーリングに行ったり。担任の伊藤先生は校内でただ1人の女性の先生でした。福田さんは今と変わらず、スマートフォンが。勉強もできて

福田 2年生はちょうど学校に慣れた頃でした。矢口さんは本が好きで弁が立つ印象。私と同じく田舎の出身で、親近感を持っていました。伊藤先生は包容力があって、クラスの雰囲気は和やかでした。3年生は私が国立理系クラスで矢口さんは文系クラス。一緒に遊ぶことはありませんでした。10年ほど前、矢口さんが弘前を訪れた時に食事をしました。学長就任が決まった後、東京で共通の友人を含めて会い、「お互い頑張ろうね」と話しました。今年は新型コロナウイルスの影響で

矢口 誰もが認める医師で研究者の福田さんと、いたって普通の私。お互い学長ではあるけれど、対的な2人を生み出したのが横手高校ですね。

## 矢口学長 多様な出会いの場 提供



学校法人 東洋大学  
▷所在地/〒112-8606 東京都文京区白山5の28の20(白山キャンパス)  
▷創立/1887(明治20)年  
▷学部・学科/13学部46学科、大学院15研究科37専攻  
▷学生数/3万1532人(2020年5月1日現在)  
▷卒業・修了生数/33万2555人(2020年3月31日現在)  
▷キャンパス・施設/白山、赤羽台、朝霞、川越、板倉、大手町サテライト、総合スポーツセンター  
▷ホームページ/https://www.toyo.ac.jp/



## 地域と人に触れ 成長を 福田学長



国立大学法人 弘前大学  
▷所在地/〒036-8560 青森県弘前市文京町1(文京町キャンパス)  
▷創立/1949(昭和24)年  
▷学部・課程・学科/5学部4課程14学科、大学院9研究科  
▷学生数/6814人(2020年5月1日現在)  
▷卒業生・修了生/7万394人(2020年3月31日現在)  
▷キャンパス・施設/文京町、本町、八戸サテライト、青森サテライト教室、東京事務所  
▷ホームページ/https://www.hirosaki-u.ac.jp

